

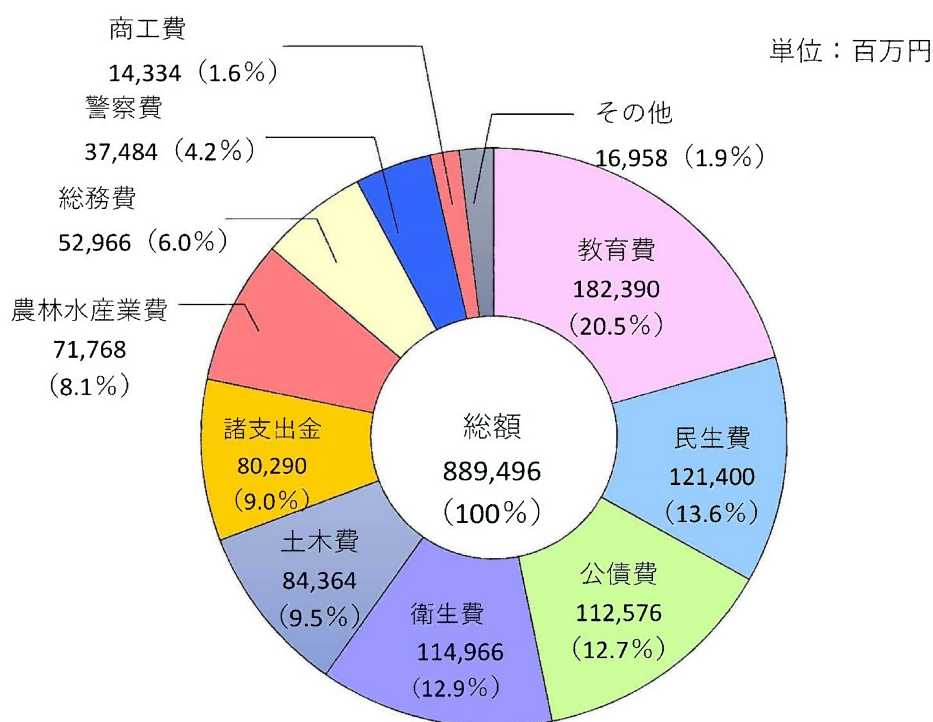
## 県の財政

県では、行財政改革を着実に進めつつ、SDGs(持続可能な開発目標)の理念も踏まえ、新型コロナウイルス感染症の医療提供体制の確保や感染拡大防止対策、県民の安心・安全と経済活動、社会活動の両立を図るための施策、直面する燃油・物価高騰の影響を緩和するための対策、鹿児島県の基幹産業である農林水産業、観光関連産業や企業の「稼ぐ力」の向上に資する施策、デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上に資する施策、脱炭素社会の実現と、豊かな自然との共生のための施策、移住・交流の促進、地域産業の振興を支える人材の確保・育成のための施策、結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現に向けた施策などを積極的に推進することとしています。

**県の予算はこのように使われています。**

令和5年度一般会計歳出予算(当初)

令和5年度一般会計歳出当初予算の規模は、8,894億9600万円となり、前年度当初予算に対し、2.3パーセントの増額となりました。

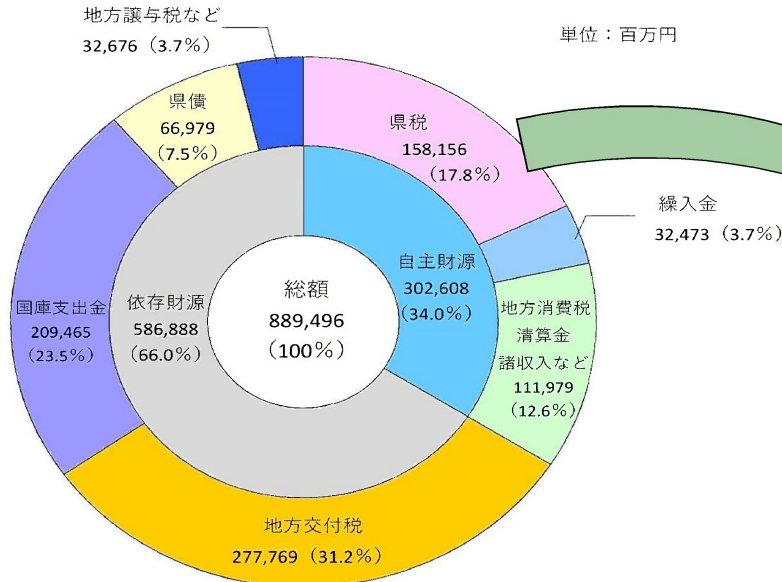


(注) 端数処理のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

県の予算はこのようにまかなわれています。

令和5年度一般会計歳入予算(当初)

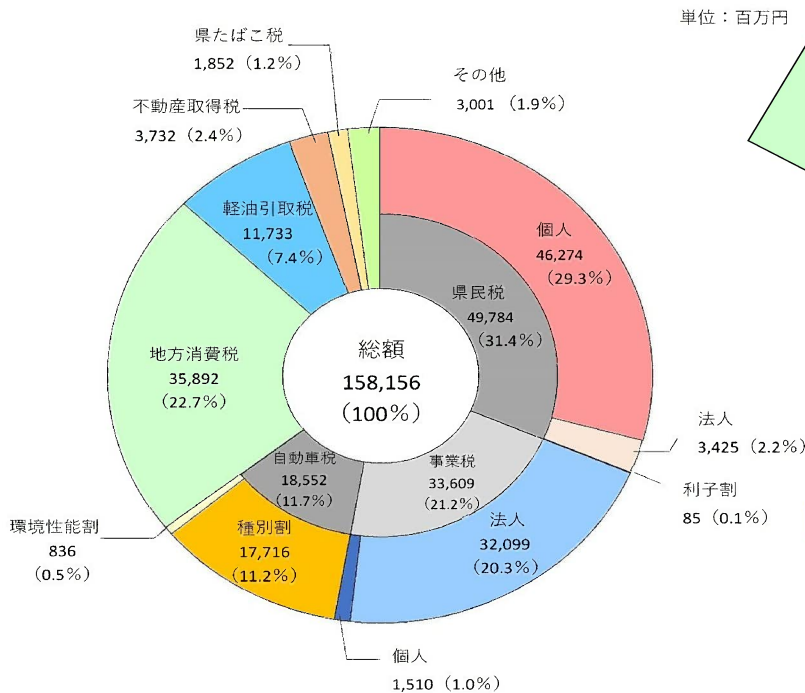
県の仕事にかかる経費は、県税、地方交付税、県債、国庫支出金等でまかなわれています。  
 令和5年度の鹿児島県の歳入予算額は、8,894億9600万円で、このうち県民の皆様にご納め  
 いただく県税は、1,581億5600万円となり、これは歳入全体の17.8%を占める県の重要な財源  
 となっています。



(注) 端数処理のため、「自主財源」「依存財源」の構成比は内訳の計と必ずしも一致しない。

令和5年度県税歳入予算(当初)

みなさまに納めていただく県税の収入予算のうち、全体に占める割合が一番大きい税は、  
 個人県民税(462億7,400万円、県税に占める割合29.3%)で、次いで地方消費税(358億9200  
 万円、同割合22.7%)、法人事業税(320億9,900万円、同割合20.3%)、自動車税種別割(177億  
 1,600万円、同割合11.2%)となっています。



(注) 端数処理のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

豆知識

- 県 税…県民の方々が県に納める税金
- 県 債…県が銀行等から借りたお金  
(次の年度以降に返すもの)
- 地方交付税…国の税金の中から一定の決まりに従って県に入ってくるお金
- 国庫支出金…国が県に交付する、使い道の決められているお金